

道 徳 学 習 指 導 案

- 1 日 時 令和3年10月16日(土) 第3校時(10:50~11:40)
- 2 場 所 清瀬市立清瀬第二中学校 1年 各教室
- 3 授業・対象 第1学年 1~4組 男子17名 女子15名
5組 男子16名 女子16名
- 4 学年の実態 入学してから半年が経ち、中学校生活に慣れ自分の考えや思いを言葉で伝えられるようになってきている。しかし、自分の都合の良いように出来事を理解して話してしまう生徒や、思いは浮かんでいるのにそれを相手に伝えられず我慢をしてしまう生徒、思ったことをすぐに口走ってしまう生徒などコミュニケーションに課題をもつ生徒が多い。相手がどう思うか考えていない生徒がいる一方で、相手がどう思うか考えすぎてしまって言葉にできない生徒もいて個々の課題としては異なる。授業では一部の生徒が積極的に発言してクラスの話合いが終わってしまう場面も時々見られる。
- 5 主 題 B-(9) 相互理解、寛容
資料名「生きるために大切なものとは(ダイヤモンドランキング)」(自作教材)
- 6 主題設定の理由 中学校生活に慣れ始めて、自分自身の価値観がもてるようになってきて話し合い活動も徐々にできるようになっている。現代社会は多様性を重視するようになり、自身と考えが異なる人がいて当たり前となっている。ただ考えが異なるだけで意見をまとめなくて良いわけでもないし、相手に伝えるだけで終わりでもない。その状況をさらに話し合う必要があるので、生徒には自分の意見を伝えつつ相手の意見も尊重し受け入れ考えを深めることを経験させたい。相手を尊重するだけではないことを理解させながら話し合い活動をさせたい。
本授業は、話し合い活動の方法も学びながらも「相互理解、寛容」の指導を中心としていく。話し合いの中で自分自身の意見の変容を生徒に理解させたい。
- 7 本時のねらい 社会ではそれぞれの思いや考えを持ちながらさまざまな人々が生活していることを理解し、寛容の心を持って、そこから謙虚に学ぶことで自分を高めようとする心情を育てる。そしてそれは周囲の人間とのコミュニケーションをとる上で大切なことであるが、相手の意見だけではなく自分の意見や考えもしっかり伝えることの大切さも理解させる。

8 本時

(1) 本時の目標

相手の意見も尊重しながら、自分の意見を伝え意見を一つにまとめる。

(2) 本時の展開

	学習活動	指導上の留意点	評価規準
導入 5分	○周囲と価値観が異なる事例を考える。	T: 無人島で一週間生活するとき最もあると良い持ち物は。 S: 「水」「マッチ」「ロープ」「食料」 T: テスト勉強のときに最も大切なもの(こと)は。 S: 「計画」「提出物」「時間」「質」「量」 ・理由も発言させ、いろいろな視点から見てどれも大切であることに気付かせる。	
展開 1 8分	○ダイヤモンドランキングの個人ランキングに取り組む。	○自分にとって生きるために大切だと思うもののランキングを考え、なぜそう思うかの理由も書かせる(一番のみ)。決定したものをワークシートに書かせる。 ・個人の考えを大切にしたいので、他の人と話さず一人で考えられるようにさせる。 ・考えるのが苦手な生徒には一番大切なものとそうではないものから考えるよう促す。二つの比較を例示し、こういう視点もあるという案を適宜生徒に示すことで考えを促す。二つずつ比較させ手順を一緒に追う。	
展開 2 7分	○個人ランキングを班で発表する。(6分) ○班として一つのランキングを話し合いでまとめる。(10分) ○各班でまとめたランキングをクラスで発表する。(10分)	○司会者は班長。一人1分以内。 ○必ず自分の意見を班に伝える。途中になってもその途中まで報告するようにする。お互いに納得できた意見(なるほど、と思えた意見)に注目しながら、班での意見をまとめさせる。 ・できるだけ発言には理由が付くように声かけをする。 ○決められるものから、順番に意見を言いながら決めていく。グループ発表用のジャムボードの各班のシートを使って並び替えを行う。 ○発表者は副班長。 ○ランキングの順位と理由を発表する。(各班1分半以内) ・教員のクロームブックを利用してプロジェクターにもつなぎ、それぞれの班の物を投影する。	②(発言)

ま と め 1 0 分	○もう一度自分のダイヤモンドランキングを書き、感想を記入する。	○話し合い活動、発表を聞きもう一度自分のダイヤモンドランキングを作らせる。最初に作ったものと変化してかまわない。また自分の意見を伝えたり相手の意見を聞いたりすることで、自分の中で変化したことに注目させ感想を書かせる。 ○話し合いのうえで相手の意見を尊重し、また同時に自分の意見を伝えることについてどう思ったか考えさせる。 ・自己変容に気づかせられるよう、ダイヤモンドランキングの比較をさせる。	①・②（ワークシート）
----------------------------	---------------------------------	--	-------------

9 評 価

【生徒】

- ①それぞれの立場を尊重し、色々なものの見方や考え方があることを理解して、寛容の心を持つとする発言や記述がある。(ワークシート)
- ②それぞれの立場を尊重し、色々なものの見方や考え方を受け止めながらコミュニケーションを目指そうとする意欲が見られる。(ワークシート・発言)

【授業】

- ・それぞれの立場を尊重し、色々なものの見方や考え方を受け止めながらコミュニケーションをとることの大切さに気づかせる発問が工夫できたか。
- ・よりよいコミュニケーションをとるために必要な態度や行動を具体的に考える授業展開ができたか。

◎道徳 人生で大切なものってなに？ 1年 組 番 名前： _____

自分の考える、人生で大切なものを考えてみよう！

健康、愛（人を好きなること）、自由、財産（お金）、家族、趣味（ゲーム・マンガなど）、友情・友達、平和、勉強

1番にした理由

自分のなかの大切な順番

1 []

2 [] []

3 [] [] []

4 [] []

5 []

班で考えた、大切な順番

1 []

2 [] []

3 [] [] []

4 [] []

5 []

